

市長公約事業のロードマップ

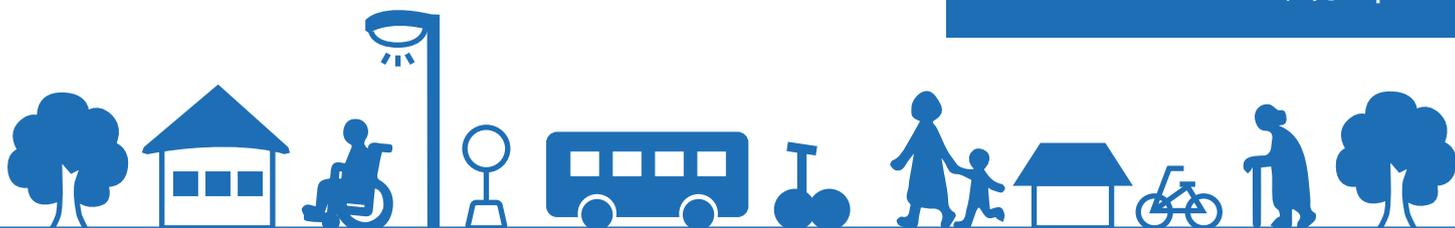
2024-2028

世界のあしたが見えるまち

ともに創る

- 1 徹底した行政改革
- 2 安心の子育て・教育
- 3 頼れる福祉
- 4 便利なインフラ
- 5 活気ある地域
- 6 誇れるまち

令和6年12月
つくば市



はじめに



2016年に市長に就任して以降、誰もが安心して、喜びを持って住み続けられるまちを目指し、「市民第一の市政」を進めてきました。

市民との対話を積み重ねながら、1期目においては、82項目の公約事業について90.4%が「達成」及び「順調」の進捗となりました。また、2期目においては、135項目と1期目から大幅に事業数を増やした中でも、86.1%が「達成」「順調」「おおむね順調」の進捗となり、着実に事業を進めることができました。

3期目においても、これからの4年間、そしてその先を見つめる具体策として、99項目の公約を掲げ、その具体的な実施内容とスケジュールを示したロードマップを作成しました。公約事業の進行にあたっては、1期目、2期目と同様に、市民や企業等、多様な主体との対話により、着実に事業を進めていきます。

また、3期目の公約は「世界のあしたが見えるまち」というビジョンの実現に向けて、「全世代・全市民の幸せ」「科学技術を使った課題解決」「持続可能な15分都市」「変革し続け、市民と共創する市役所」「緑への転換（グリーン・シフト）」の5つの考え方を土台にしています。これからも市民とともに新たな挑戦をしながら、生活の課題を解決し、市民が幸せに安心して暮らせるまちへと進んでいくため、この5つの考え方を土台としながら、市民第一の市政を進めていきます。

皆さまから御意見・御提案頂きながら改善を重ねていきたいと考えています。忌憚のない御意見・御提案をお待ちしていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年（2024年）12月26日

つくば市長

本ロードマップの作成に際して



本ロードマップは、各公約について、いつまでに、どのような目標を持って、どのように取り組むのかといった工程を記載したものです。



毎年度、どこまで実現できたかを示すため、年度ごとの実施内容等を明らかにして進行管理を行います。



各公約の事業費見込みは、現時点において、予算を計上している2024年度のみ記載しています。



本ロードマップは、作成日時点での内容となり、今後随時見直します。

公約事業一覧

No.	公約事業名称	頁数
1 徹底した行政改革 さらに市民第一の市政へ		
1	市民が「待たない・書かない・行かない」でよい市役所になるためのデジタル化推進	1
2	公職選挙でのインターネット投票の実現を目指した様々な市民投票の実施	1
3	データに基づく政策立案の推進	2
4	高齢者向けスマホ教室のさらなる充実	2
5	生成AIの利活用を推進した業務の効率化と質の向上	3
6	市役所職員でなくとも対応ができる業務の外注化によるサービス向上	3
7	コーチングの手法により主体性の高い市職員の育成	4
8	つくばスーパーサイエンスシティ構想の実現	4
9-1	女性活躍推進（市の管理職割合の増加・審議会等の女性委員率を4割以上に）〔市の管理職割合〕	5
9-2	女性活躍推進（市の管理職割合の増加・審議会等の女性委員率を4割以上に）〔審議会等の女性委員率〕	5
2 安心の子育て・教育 こどもとママパパにもっとやさしい子育て環境		
10	全天候型のこどもの遊び場の整備	6
11	インクルーシブ遊具に溢れた公園整備（筑波北部公園）	6
12	子育て世帯への訪問等支援事業の充実	7
13	公立保育所及び幼稚園での医療的ケア児受入	7
14	保育所の整備促進とともに保育士配置支援事業補助の実施・処遇改善の継続	8
15	公立幼稚園での平日預かり保育の実施	8
16	「教えから学びへ」の転換を掲げる教育大綱の実現	9
17	不登校児童生徒の支援のさらなる充実	9
18	科学技術を教育に活かす授業のさらなる推進	10
19	部活動の地域移行の推進	10
20	コミュニティ・スクールを全学園で導入	11
21	教員の支援体制の充実	11
22	こどもと地域が共同利用する新しい学校施設のあり方のモデル事業を谷田部庁舎跡地で推進	12
23	中根・金田台地区の小中学校建設と栗原小学校の魅力向上	12
24	既存の学校の環境を良くするためのリノベーション実施	13
25	学校施設を活用した放課後の居場所「アフタースクールモデル事業」の実施	13
26	土日開放する児童館を拡大	14
27	遠距離の高校に通うための通学支援の充実	14
28	県立・私立高校等の誘致と県立高校定員増に向けた働きかけ	15
29-1	若者のための「ユースセンター」の設置〔ユースセンター〕	15
29-2	若者のための「ユースセンター」の設置〔からだ・こころ・性の相談場所〕	16
30-1	日本語学習環境の充実のためのプレスクールの設置〔生活支援〕	16
30-2	日本語学習環境の充実のためのプレスクールの設置〔教育支援〕	17
3 頼れる福祉 すべての人が自分らしく生きる社会		
31-1	高齢者の生活を支援する事業をさらに推進〔ごみ出し支援〕	17
31-2	高齢者の生活を支援する事業をさらに推進〔終活支援〕	18
32	認知症高齢者向けに個人賠償の責任が生じた際の保険制度の導入	18
33	地域包括支援センターを増やし、一部の地域交流センター等にも相談員を配置	19
34	荊崎老人福祉センター入浴施設のリニューアル	19
35	高齢者への新型コロナワクチンの個人負担額助成	20
36	児童発達支援センターを春日庁舎を改修して開設	20
37	障害のある人が働くためのサポート推進	21
38-1	こどもの青い羽根基金を活用した学習会、みんなの食堂、居場所の拡大〔つくばこどもの青い羽根学習会〕	21
38-2	こどもの青い羽根基金を活用した学習会、みんなの食堂、居場所の拡大〔みんなの食堂〕	22
38-3	こどもの青い羽根基金を活用した学習会、みんなの食堂、居場所の拡大〔居場所づくり支援事業（青い羽根のいえ）〕	22
39	配偶者暴力相談支援センターの設置及び女性相談支援員の配置	23
40	LGBTQ+（性的少数者）が暮らしやすい環境づくり	23
41	聴覚や視覚に障害がある人が必要な情報へアクセスできる施策の推進	24
42	遠隔医療アプリを活用した小児休日夜間オンライン診療の実施	24
43	犬や猫の譲渡会の積極的支援で殺処分ゼロへ	25

No.	公約事業名称	頁数
4 便利なインフラ 快適で持続可能なインフラ整備		
44	ドライバー不足に対応する「公共ライドシェア」と「ドライバーバンク」の創設	25
45	つくば全車両を人工知能（AI）の予約システムで運用することで予約枠の大幅増	26
46	自動運転バスの運行	26
47	深刻化する市内の渋滞対策の実施	27
48	シェアサイクル「つくチャリ」の拡充	27
49	自転車ヘルメットの補助を全年齢へ拡大	28
50-1	都市の中で緑を増やす「グリーンインフラ」の積極導入〔緑の基本計画〕	28
50-2	都市の中で緑を増やす「グリーンインフラ」の積極導入〔生物多様性緑地管理・創出のガイドライン〕	29
51	防災拠点の整備推進	29
52	焼却灰の最終処分場の検討推進	30
53	ごみの減量に向けた積極的な取り組み	30
54	上水道の整備の着実な推進	31
55	みどりの地区への郵便局誘致	31
56	災害時に水を確保する防災井戸の整備	32
57	中根・金田台地区への都市計画道路の調整推進	32
58	つくば中央インターチェンジ周辺の開発推進	33
59	中央公園のリニューアルによる魅力度アップ	33
5 活気ある地域 つながり力を活気ある地域へ		
60	子どもたちと地域の住民が同じ給食を食べる「給食レストラン」を整備	34
61	給食への有機農産物を使用したメニューの増加	34
62-1	つくばの魅力ある農産物の地産地消の推進〔学校給食〕	35
62-2	つくばの魅力ある農産物の地産地消の推進〔飲食店等〕	35
63	カピオ敷地内のカフェ跡の改修と活用	36
64	つくばマラソンのコースのリニューアル	36
65	アーバンスポーツ施設の整備検討	37
66	市立体育館へのエアコン設置	37
67	河川敷を活用したスポーツ施設等の整備検討	38
68	労働者協同組合の運営費支援による市民主体の活動の推進	38
69	NPOや労働者協同組合の活動の拠点となるシェアオフィス整備を検討	39
70	荃崎保健センターの市民利用施設への改修	39
71	未利用の公有地の利活用を更に推進	40
72	地域スポーツと障害者スポーツの拠点となる陸上競技場の整備	40
73	学校跡地の利活用推進	41
74	森林の利用希望者と所有者をつなぐ「森林バンク」制度の創設	41
75-1	筑波山・牛久沼の生態系を活かした活性化〔筑波山〕	42
75-2	筑波山・牛久沼の生態系を活かした活性化〔牛久沼〕	42
76-1	豊里ゆかりの森・筑波ふれあいの里・荃崎こもれび六斗の森の再整備〔豊里ゆかりの森〕	43
76-2	豊里ゆかりの森・筑波ふれあいの里・荃崎こもれび六斗の森の再整備〔筑波ふれあいの里〕	43
76-3	豊里ゆかりの森・筑波ふれあいの里・荃崎こもれび六斗の森の再整備〔荃崎こもれび六斗の森〕	44
77	ドッグランの設置	44
78	新たな産業用地の創出	45
79	男性の育児休業取得促進事業の充実	45
80	周辺市街地を拠点とした持続可能な都市への再設計	46
81	住宅を建てられる土地を増やすための区域指定の拡大	46
82	洞峰公園で協議会を設立し、市民とともに新しい公園経営を開始	47
83	空き家の活用推進	47
6 誇れるまち つくばの魅力をともに創る		
84	複合機能を持つ新たな図書館の整備検討	48
85	中央図書館のより快適な利用のためのリノベーション	48
86	つくば駅前の公務員宿舎（70街区）跡地をイノベーションの拠点に	49
87	社会にインパクトをもたらすスタートアップ企業への支援推進	49
88	メディアアート拠点の整備検討	50
89	芸術文化拠点の整備（旧田水山小学校）	50
90	市内のアーティストを学校や市民へつなぐ芸術文化コーディネーターの設置	51
91	道の駅の整備検討	51

No.	公約事業名称	頁数
92	つくばで醸造されているお酒の普及推進	52
93	つくばのまちの歴史や成り立ちがわかる歴史展示機能の検討	52
94	国に選定された「脱炭素先行地域づくり事業」の取り組み推進	53
95	気候市民会議からの提案の推進	53
96	公用車を電気自動車やプラグインハイブリッド車に転換	54
97	公共施設への太陽光発電設備導入を推進	54
98	生物多様性センターの設置	55
99	自然と生物の多様性を守り活用するために、市民団体との協業	55

※ 市長公約事業は全99事業で構成されていますが、1つの公約事業の中に複数の事務事業（担当課や事業内容が異なる事業）を位置付けて、それぞれに個票を作成しているものがありますので、全部で110の個票となっています。

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	1	公約事業名称	市民が「待たない・書かない・行かない」でよい市役所になるためのデジタル化推進				担当部課	政策イノベーション部情報政策課 市民部市民窓口課			
内容	デジタルを基本とした行政サービスのために、次の3つを推進する。 待たない窓口として、各種窓口で手続情報を共有し、一つの窓口で手続が完了するワンストップ窓口サービスを導入する。書かない窓口として、ライフイベントを起点とする各種手続について、手続内容の精査と窓口のデジタル化を進めることで、申請書の記入を不要とし、職員が来庁者への聞き取りにより、申請書作成を行う。行かない窓口として、各種行政手続のオンライン化を推進し、来庁せずにオンラインで申請可能な手続を拡大する。										
重要業績評価指標 (KPI)	ワンストップ窓口サービス利用件数(累計)						現状値 (2023年度末)	0件			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	2,000	8,000	18,000	38,000	58,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	ワンストップ窓口サービス										
	窓口支援システム (証明発行)										
	窓口支援システム (住所異動)										
	行政手続オンライン化の推進										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		59,103	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	2	公約事業名称	公職選挙でのインターネット投票の実現を目指した様々な市民投票の実施				担当部課	政策イノベーション部科学技術戦略課			
内容	様々な理由で投票所に行くことが困難な人が、投票所に行かなくても投票できるように、市長選挙・市議会議員選挙でのインターネット投票を目指す。まずは市の様々な案件について投票を実施しながら信頼性や使い勝手を高めていく。										
重要業績評価指標 (KPI)	インターネット投票の参加者数 (累計)						現状値 (2023年度末)	1,506人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	2,700	5,000	7,300	9,600	11,900					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	模擬投票の実施										
	市長・市議会議員選挙での実施に向けての国等との調整 (規制改革等)										
	投票システム整備 (使い勝手向上等)										
	オンデマンド型移動期日前投票の公職選挙での実施に向けた調整										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		22,486	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度実績：10月、11月、3月 (予定) マイナンバーカードのみでの模擬投票を実施										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	3	公約事業名称	データに基づく政策立案の推進				担当部課	政策イノベーション部科学技術戦略課、情報政策課			
内容	行政が保有するデータや様々な統計データを可視化・分析し、結果を政策の立案や既存事業の見直しに活用することで、データに基づく政策立案を実現し、行政サービスの高度化・効率化を目指す。これにより、住民サービスの質を向上させるとともに、職員の業務負担を軽減し、持続可能な行政サービスの提供体制を確立する。										
重要業績評価指標 (KPI)	職層別データ活用研修受講者数 (累計)						現状値 (2023年度末)	731人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	750	870	990	1,110	1,230					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	職層別データ活用研修の実施	←————→									
	保有データを庁内活用できる環境の整備	←————→									
	デジタル・ガバメント推進会議での検討・実施	←————→									
	保有データの棚卸調査	←————→				←————→					
	データガバナンスの整理	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		7,204	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	職層別データ活用研修は、主事・主任級、主査級、管理職の3種類の研修を2018年度から毎年実施している。										

公約番号	4	公約事業名称	高齢者向けスマホ教室のさらなる充実				担当部課	政策イノベーション部科学技術戦略課			
内容	2023年度から市内全域で行っている高齢者向けスマホ教室は、初めての人も基本操作や便利なアプリの使い方を覚えられ、人気の講座であるため満員になることも多いので、より実施回数や定員を増やし、内容を充実させていく。										
重要業績評価指標 (KPI)	スマホ教室の参加人数 (累計)						現状値 (2023年度末)	372人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	1,072	1,772	2,472	2,972	3,272					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	スマホ教室運営見直し、検討	←————→									
	スマホ教室の実施	←————→		←————→		←————→		←————→		←————→	
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		25,672	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	数年後には、これまでのスマホ教室等の効果等により利用が浸透し、母数も減少することが予想される。また、並行して取り組んでいるスマホサポーター育成とともに地域自走の仕組みや民間主導での対応等により持続可能な形が想定されるため、スマホ教室運営は2026年度以降は、段階的に規模を縮小していく。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	5	公約事業名称	生成AIの利活用を推進した業務の効率化と質の向上				担当部課	政策イノベーション部情報政策課			
内容	生成AIは、利用しやすいツールの登場により急速に普及し、世界中で活用されており、自治体業務においても活用が見込まれることから、積極的にこの技術の活用を進め、業務の効率化と質の向上を目指す。一方、この技術の活用に当たっては、虚偽や偏りのある意見を含む可能性、著作権の侵害のおそれなど、注意すべき点もあることから、その特性を正しく理解した上で活用していくため、職員向けの研修を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	生成AIリテラシー向上ワークショップ研修受講者数 (累計)						現状値 (2023年度末)	13人			
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	80		150		220		290		360	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容 [凡例] 計画 実績	生成AIリテラシー向上ワークショップ研修の実施	←→		←→		←→		←→		←→	
	全職員向け生成AIリテラシー向上研修の実施	←→		←→		←→		←→		←→	
	生成AI活用環境の整備	←→		←→		←→		←→		←→	
	イノベーションスイッチ (共同研究) の実施	←→		←→		←→		←→		←→	
	生成AIガイドラインの策定・見直し	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,756	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2023年4月から職員が文章生成AIを活用できる環境を整備するとともに、職員研修を実施している。										

公約番号	6	公約事業名称	市役所職員でなくとも対応ができる業務の外注化によるサービス向上				担当部課	財務部財政課			
内容	民間のサービスを利用して対応できる業務については、積極的にアウトソーシングを検討・導入することで、法令上の制限や業務の性質により職員にしかできない分野に、より一層注力し、業務の高度化や新規事業の実施、課題解決などを図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	アウトソーシング導入事業の業務時間 (2024年度以降導入分の合計)						現状値 (2023年度末)	0時間			
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	0		12,000		15,000		20,000		25,000	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容 [凡例] 計画 実績	モデルケース事業決定・実施準備	←→		←→		←→		←→		←→	
	モデルケースの事業開始 (準備期間含む)	←→		←→		←→		←→		←→	
	庁内事業への導入可能性調査・導入事業決定	←→		←→		←→		←→		←→	
	実施準備 (対象業務棚卸、事業者選定等)	←→		←→		←→		←→		←→	
	事業開始 (人材確保、教育、マニュアル作成など準備期間含む)	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	【2024年度の実績】モデルケースとして税の総合窓口を核とするアウトソーシングを検討し、実施準備中。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	7	公約事業名称	コーチングの手法により主体性の高い市職員の育成				担当部課	総務部組織開発推進室			
内容	コーチングの手法を習得することができるプロジェクトを毎年度実施する。本プロジェクトの実施により、自ら考え行動する主体性の高い職員を育成するとともに、組織の心理的安全性を高める。プロジェクトに中心的立場で参加した職員は、翌年度以降、庁内コーチとして、広く庁内職員に対して、庁内コーチングや組織開発意見交換会を実施することで、組織開発を推進していく。										
重要業績評価指標 (KPI)	2021年度から2028年度までのコーチングプロジェクトに参加した延べグループ数						現状値 (2023年度末)	12グループ			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	18	24	30	36	42					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	プロジェクト実施										
	プロジェクト経験者による庁内コーチングの展開										
	プロジェクト経験者による組織開発意見交換会の実施										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度は、6グループ(36名)がプロジェクトに参画している。 ・本プロジェクトで育成した庁内コーチが、組織開発の重要な推進力となっていることから、今後も、庁内コーチの育成を進めていく。 										

公約番号	8	公約事業名称	つくばスーパーサイエンスシティ構想の実現				担当部課	政策イノベーション部科学技術戦略課			
内容	住民のつながりを力にして、大胆な規制改革とともに先端的な技術とサービスを社会実装することで、科学的根拠をもって人々に新たな選択肢を示し、多様な幸せをもたらす未来都市の構築を目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	実装したサービス・規制改革・デジタルインフラ整備の件数 (累計)						現状値 (2023年度末)	8件			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	11	14	17	20	23					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	内閣府との連絡調整										
	規制改革提案										
	各種実証実施										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		224,513	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・【サービス】図書館利用カード連携、高齢者運賃割引証連携、移動スーパー位置情報連携、AIオンデマンドタクシー ・【規制改革】移動期日前投票所の柔軟な告示 ・【整備】つくスマ、プラトール、オープンデータ連携基盤 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	9-1	公約事業名称	女性活躍推進（市の管理職割合の増加・審議会等の女性委員率を4割以上に）【市の管理職割合】				担当部課	総務部人事課			
内容	つくば市職員のワークライフバランス推進プランで示された長時間労働の是正に向けた取組、仕事と家庭生活の両立支援に関する取組、働きやすい職場環境の構築に向けた取組、女性職員の活躍を推進するための取組を積極的に促進し、女性が管理職としてやりがいと意欲をもって活躍できる職場づくりを進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	行政職給料表適用の職員における女性管理職割合 (%)							現状値 (2024年4月1日)	25.4%		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	30.0	30.0	31.0	32.0	33.0					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	長時間労働の是正に向けた取組の実施	←→									
	仕事と家庭生活の両立支援に関する取組の実施	←→									
	働きやすい職場環境の構築に向けた取組の実施	←→									
	女性職員の活躍を推進するための取組	←→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		110	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくば市職員のワークライフバランス推進プラン（2020年度～2025年度）」では、管理職に占める女性の割合を2025年度までに30%以上とすることとしているため、本ロードマップの2025年度目標値を30%とした。 ・研修の活用、新しい制度や仕組みの創設により職員が働きやすい職場環境を整備し、誰もが管理職になりたいと思える組織を目指す。 ・これまで実施している「女性活躍推進」に関する研修のみならず、新たな施策を検討し、実施内容に上げた項目の実現を図る。 										

公約番号	9-2	公約事業名称	女性活躍推進（市の管理職割合の増加・審議会等の女性委員率を4割以上に）【審議会等の女性委員率】				担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室			
内容	毎年度の女性委員の登用率の調査と併せて、改選時の女性委員登用の働きかけや女性委員の比率向上のための対応例の周知及び各課等からの相談対応を随時行うことで、附属機関に該当する審議会等委員の女性委員の割合を4割以上にする。										
重要業績評価指標 (KPI)	附属機関に該当する審議会等委員の女性委員の割合 (%)							現状値 (2024年4月1日)	30.6%		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	34.0	37.0	40.0	43.0					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	審議会等の女性委員の参画状況調査	←→									
	女性委員の比率向上のための周知・各課等からの相談対応	←→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	10	公約事業名称	全天候型のこどもの遊び場の整備						担当部課	こども部こども政策課、こども育成課	
内容	子育て世帯からニーズのある、雨天や猛暑でも子どもたちが安心して遊ぶことができる全天候型の遊び場を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	先進地調査・視察 ニーズ調査	←————→									
	基本構想の策定			←————→							
	基本計画の策定				←————→						
	基本設計の実施						←————→				
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	11	公約事業名称	インクルーシブ遊具に溢れた公園整備 (筑波北部公園)						担当部課	建設部公園・施設課	
内容	筑波北部公園に障害があっても無くても楽しめるインクルーシブ遊具を大規模に整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	測量	←————→ ————→									
	工事設計委託	←————→									
	利用者等の意見確認		←————→								
	整備工事			←————→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		17,325	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年1月 測量業務完了予定(予算額：4,950千円) ・2024年から2025年度 工事設計委託、利用者の意見確認 (予算額：継続費2024-2025 各12,375千円) ・2026年度 工事発注予定 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	12	公約事業名称	子育て世帯への訪問等支援事業の充実				担当部課	こども部こども政策課			
内容	産前や産後の精神的ストレスが高い時期等に、家庭を訪問し話し相手をしたり家事を一緒にしたりすることや、児童の送迎や預かりを行うことで子育て世帯の支援をする事業の一層の充実を図る。										
重要業績評価指標(KPI)	家庭や養育環境を整えることを目的に、訪問支援員が訪問する日数						現状値(2023年度末)	268			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	300	322	320	314	307					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	つくば市ホームスタート事業	←————→									
	[凡例] 検証・見直し等	↔	↔	↔	↔	↔					
	計画	←————→									
	実績	←————→									
	事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		14,014	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市ホームスタート事業の数値をKPIとし、目標値は、第3期子ども・子育て支援プラン(2025年度～2029年度)の量の見込みと確保方策に準拠する(2024年度目標値のみ、前年度比より算出)。 ・つくば市子育てサポートサービス事業の年間利用者数 2023年度：2,954人 										

公約番号	13	公約事業名称	公立保育所及び幼稚園での医療的ケア児受入				担当部課	こども部幼児保育課 教育局特別支援教育推進室			
内容	医療的ケア児とその家族に対する適切な支援のため、入所検討会議・教育支援委員会の審議等や看護師等の配置により公立保育所及び幼稚園における医療的ケア児の受入を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	実施(相談、検討、受入)	←————→									
	[凡例] 検証	↔	↔	↔	↔	↔					
	計画	←————→									
	実績	←————→									
	事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		24,688	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度 受入数 2名										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	14	公約事業名称	保育所の整備促進とともに保育士配置支援事業補助の実施・処遇改善の継続				担当部課	こども部幼児保育課			
内容	保育施設の新設等による待機児童対策の継続及び多様な保育ニーズへの対応を図る。また、民間保育施設における手厚い保育士配置のための補助事業を実施するとともに、民間保育施設の常勤保育士等に対する月3万円の助成金を継続し、保育の質の向上を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	各年度4月1日時点における待機児童数						現状値 (2024年4月1日)	0人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	0	0	0	0	0					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施 (保育施設の整備)	←————→									
	実施 (保育士配置支援事業)	←————→									
	実施 (処遇改善助成金)	←————→									
	検証	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,977,541	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	15	公約事業名称	公立幼稚園での平日預かり保育の実施				担当部課	教育局学務課 教育局教育施設課			
内容	公立幼稚園で平日の預かり保育に適した園を選定し実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施計画 (関係機関と協議)	←————→									
	人員確保と環境整備	←————→									
	試行・検証	←————→									
	実施	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2025年度の試行を踏まえてKPIを設定する。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	18	公約事業名称	科学技術を教育に活かす授業のさらなる推進				担当部課	政策イノベーション部科学技術戦略課 教育局総合教育研究所			
内容	市の特徴である科学技術を教育に活用するというコンセプトのもと、STEAMを取り入れた探究プロセスを意識した学校教育及び社会教育事業を推進する。これにより、未来を担う子どもたちが、つくばの科学技術を素材に自ら進んで知識を吸収する中で、新しい考えを作り出す・デザインする創造力や、問題を発見する力、解決する力を育成する。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくばSTEAMコンパス事業（授業）の実施校数（累計）						現状値 (2023年度末)	9校			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	15	22	29	36	43					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	市内小・中・義務教育学校でのSTEAM授業の実施	←→		←→		←→		←→		←→	
	体験型科学教育イベントの開催	←→		←→		←→		←→		←→	
	協力研究者確保	←→		←→		←→		←→		←→	
		←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,905	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・STEAM教育とは：Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（芸術、リベラルアーツ）、Mathematics（数学）を題材に、実社会での問題発見・解決に生かしていくための分野横断的な学びのこと。 ・2025年度までデジタル田園都市国家構想交付金を申請予定で、授業実施を7校まで拡大予定。 ・2026年度の単元プランで学校独自で取り組めるモデルプランを提示し、2026年以降は独自でSTEAM教育を展開する学校を1校ずつ拡大していく。 ・2025年度から実施校以外の児童生徒のニーズに対応するため、社会教育イベントを開始予定（対象人数100人規模を想定）。 										

公約番号	19	公約事業名称	部活動の地域移行の推進				担当部課	教育局学び推進課 市民部スポーツ振興課			
内容	持続可能で豊かな文化スポーツ活動体制を構築することで子ども及びつくば市民のウェルビーイング（※）を実現するとともに、部活動に係る教員の負担を軽減するために、各学校の部活動と地域の団体、クラブをつなぎながら部活動の地域移行を進める。 ※「ウェルビーイング」とは、人との「つながり」を感じ、心身ともに健康でいきいきとしている状態をいう。										
重要業績評価指標 (KPI)	休日の部活動地域移行進捗率						現状値 (2023年度末)	13%			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	38	64	89	100	100					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	推進計画の策定	←→		←→		←→		←→		←→	
	学校と地域クラブとのマッチング	←→		←→		←→		←→		←→	
	交流大会の実施	←→		←→		←→		←→		←→	
	地域移行の周知・啓発	←→		←→		←→		←→		←→	
	平日の地域移行の検討	←→		←→		←→		←→		←→	
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度				
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		15,172	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【2024年度実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動地域移行コーディネーター4名、サポーター3名による地域移行の推進及び学校と地域運営団体のマッチング等の実施 ・交流大会の企画、運営（バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・剣道） ・チラシ、動画等の啓発資料の作成 <p>・2024年度時点では、休日部活動の完全地域移行については2027年8月を目途にすることとしているため、このことをKPIとしている。 ・平日の地域移行については、方向性の目途が立った時点でKPIの設定を行う。</p>										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	20	公約事業名称	コミュニティ・スクールを全学園で導入				担当部課	教育局生涯学習推進課			
内容	学校と保護者や地域住民が共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を進めるため、コミュニティ・スクールを市内全学園（18学園）に導入する。										
重要業績評価指標 (KPI)	コミュニティ・スクール導入学園数（累計）							現状値 (2024年5月1日)	15学園		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	15	18	18	18	18					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	コミュニティ・スクールの導入・運営										
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,930	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年5月1日時点で、法に基づくコミュニティ・スクール協議会を9学園、協議会の準備段階としてのコミュニティ・スクール推進会議を6学園で導入済みである。										

公約番号	21	公約事業名称	教員の支援体制の充実				担当部課	教育局教育総務課、総合教育研究所			
内容	教員が子ども達と向き合う時間と自己研鑽の時間を確保できるようにするため、「教員の働き方改革に関する実行計画」の進捗管理及び進捗を行い、教職員の働き方改革に向けた更なる取組を継続する。また、変化の激しい社会における時代のニーズに対応し、質の高い教育を行うために、研修や事例共有等の支援体制を充実させる。										
重要業績評価指標 (KPI)	—							現状値 (2023年度末)	—		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	教職員の研修機会の充実										
	研修資料・動画の作成及び共有										
	好事例の共有										
	「実行計画」の全体的な評価と見直し										
	「実行計画」の管理・進行										
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		24,046	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	22	公約事業名称	こどもと地域が共同利用する新しい学校施設のあり方のモデル事業を谷田部庁舎跡地で推進				担当部課	財務部公共資産利活用推進課 教育局教育施設課 市民部スポーツ施設課 市民部地域支援課 こども部こども育成課				
内容	地域に開かれた新しい学校施設のあり方のモデルを、谷田部小学校と隣接する谷田部庁舎跡地を活用して検討する。さらに近隣の総合体育館や市民ホールとの連携も模索し、谷田部市街地の持続可能な拠点づくりを進める。											
重要業績評価指標 (KPI)	—										現状値 (2023年度末)	—
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度						
	目標値	—	—	—	—	—						
	実績値	—	—	—	—	—						
実施内容 [凡例] 計画 実績	新しい学校施設のあり方検討	←→										
	基本構想		←→									
	大規模事業評価			←→								
	基本計画				←→							
	基本設計・実施設計					←→						
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考												

公約番号	23	公約事業名称	中根・金田台地区の小学校建設と栗原小学校の魅力向上				担当部課	教育局教育施設課、学務課、学び推進課				
内容	人口増加が進む中根・金田台地区に新たな小学校を建設する。また、隣接する栗原小学校においては、全市から通える小規模特認校を実施し、特色ある教育活動を進め、さらに魅力ある学校をつくる。											
重要業績評価指標 (KPI)	—										現状値 (2023年度末)	—
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度						
	目標値	—	—	—	—	—						
	実績値	—	—	—	—	—						
実施内容 [凡例] 計画 実績	中根・金田台地区での小学校建設 (2026年4月開校予定)	←→										
	小規模特認校での教育課程の検討	←→										
	小規模特認校実施に向けた説明	←→										
	小規模特認校実施の周知			←→								
	栗原小学校での小規模特認校の実施				←→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		2,040,951	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考	【2024年度】5月、6月：桜地区住民説明会、通年：特色ある教育課程の検討											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	24	公約事業名称	既存の学校の環境を良くするためのリノベーション実施				担当部課	教育局教育施設課、学び推進課			
内容	軽微な改修や備品の整備によるリノベーションを実施することで、教育環境の向上を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	—							現状値 (2023年度末)	—		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	リノベーション内容の検討										
	施設改修・備品の整備										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	25	公約事業名称	学校施設を活用した放課後の居場所「アフタースクールモデル事業」の実施				担当部課	こども部こども育成課			
内容	希望する全ての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験活動を行う場の提供を目的とし、学校施設を活用した放課後の居場所の設置と今後の展開を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	アフタースクール事業を行う小学校数 (累計)							現状値 (2023年度末)	0校		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	0	1	2	4	10					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施計画策定										
	条例制定										
	モデル事業実施										
	他校での実施検討										
	他校での実施										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		15,838	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	26	公約事業名称	土日開放する児童館を拡大				担当部課	こども部こども育成課			
内容	小中高生の学習や遊び、子育て世帯の交流の場を新たに創出することを目指し、児童館の土日開放を拡大する。										
重要業績評価指標 (KPI)	土日開放する児童館数 (累計)						現状値 (2023年度末)	0館			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	3	3	5	6	7					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	実証実験	↔									
	実施		↔		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
	検証・見直し	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		13,233	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年7月20日より児童館土日開放実証実験事業として、東児童館、荃崎児童センター、大曾根児童館の3館で土日開放を実施している。										

公約番号	27	公約事業名称	遠距離の高校に通うための通学支援の充実				担当部課	教育局教育総務課			
内容	自身の適性、興味関心にあった進路の選択肢を広げるため、遠距離の高校に通学する高校生を対象とした通学支援事業を実施する。当事者のニーズを把握し、より適切な支援方法等について検討を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	通学支援事業の実施	↔									
	ニーズの把握及び支援方法等の見直し		←								
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		161,520	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度：公共交通機関・自転車等で通学している高校生を対象とした支援事業を開始										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	28	公約事業名称	県立・私立高校等の誘致と県立高校定員増に向けた働きかけ				担当部課	総務部総務課			
内容	市内の子どもが通いやすい県立高校の設置及び既存校の定員増を茨城県に要望するとともに、私立高校等の誘致活動を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	茨城県への県立高校設置及び既存校の定員増の要望活動	←→									→
	[凡例] 私立高校誘致に関する調査・研究	←→									→
計画	←→										
	実績	←→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>県への県立高等学校設置要望は、2017年度から継続して実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月：茨城県教育庁を訪問し、市内生徒数等の情報提供や県立高等学校の新設等について意見交換を行った。 ・2023年4月：茨城県教育庁を訪問し、市内生徒数及び進路等の情報提供や県立高等学校の新設・定員増等について意見交換を行った。 ・2023年7月：茨城県学校教育部長が来庁し、県立高等学校の定員増について説明があった。また、県立高等学校の新設や更なる定員増等について意見交換を行った。 ・2024年4月：茨城県教育庁を訪問し、市内生徒数及び進路等の情報提供や県立高等学校の新設・定員増等について意見交換を行った。 ・2024年5月：茨城県教育長が来庁し、県立高等学校の改編について説明があった。また、県立高等学校の定員増等について意見交換を行った。 ・2024年5月：市民団体の茨城県への要望書提出に同席した。 ・2024年9月：市長が知事を訪問し、新設や定員増の要望とともに既存校の増築費を市が負担する提案を行った。 										

公約番号	29-1	公約事業名称	若者のための「コースセンター」の設置 [コースセンター]				担当部課	教育局生涯学習推進課			
内容	中高生から20代までの若者の居場所として利用できるコースセンターを設置し、様々な活動を支援することで、青少年の育成をサポートする。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	事例研究		←→								
	[凡例] ニーズ調査		←→								
計画	←→				←→						
	実績	←→					←→				
	基本構想の策定				←→						
	基本計画の策定						←→				
	基本設計の実施								←→		
	既存施設における実証実験				←→						
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	29-2	公約事業名称	若者のための「ユースセンター」の設置〔からだ・こころ・性の相談場所〕				担当部課	保健部健康増進課 こども部こども未来センター			
内容	中高生から20代までの若者世代が、からだやこころの悩み、性に関する相談等を保健師等の専門職に相談できる場所を設置する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	計画	↔	↔	↔	↔	↔					
	保健センターに相談場所を整備		↔								
	保健センターでの相談実施		↔								
	オンライン相談実施		↔								
	研修会・検討会（専門医による保健師への研修・専門的助言）		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
	検証			↔	↔	↔	↔				
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	30-1	公約事業名称	日本語学習環境の充実のためのプレスクールの設置〔生活支援〕				担当部課	市長公室国際都市推進課			
内容	外国人の子どもが日本での生活に馴染めるよう、一定の日本語力や生活習慣、文化について学べる場を設置する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	現状や課題の洗い出し・整理	↔	↔								
	先進地視察、設置場所・プログラム等の検討		↔	↔							
	人材の確保と育成			↔	↔	↔					
	開設				↔	↔					
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	30-2	公約事業名称	日本語学習環境の充実のためのプレスクールの設置〔教育支援〕				担当部課	教育局学び推進課			
内容	日本語を話すことや理解することが難しい外国から転入してきた子どもたち、その周囲にいる子どもたち、双方が望ましい共生の学校環境を作る。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	日本語指導教室の設置										
	日本語学習支援員の配置										
	日本語学習支援ボランティアの配置										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		10,380	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	これまで、日本語指導加配教員による日本語指導教室や日本語指導ボランティアにより、日本語学習の支援が必要な児童生徒を支援してきたが、2024年度から、支援する人材として日本語学習支援員（会計年度任用職員）を配置。										

公約番号	31-1	公約事業名称	高齢者の生活を支援する事業をさらに推進〔ごみ出し支援〕				担当部課	生活環境部環境衛生課 福祉部地域包括支援課、障害福祉課			
内容	集積所へのごみ出しが困難な高齢者等への生活扶助として、対象者宅からのごみの戸別収集を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業準備										
	高齢者等ごみ出し支援 (戸別収集)										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集対象者：集積所へのごみ出しが困難な高齢者等を想定。 ・収集方法：対象者宅の玄関先等から直接ごみを収集する。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	31-2	公約事業名称	高齢者の生活を支援する事業をさらに推進〔終活支援〕				担当部課	福祉部地域包括支援課			
内容	頼れる親族がない方や残された家族への負担を心配する方、人生の最期に不安を感じている方を支援するための体制を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業内容の検討	←————→									
	事業の開始				←————→						
	事業内容の検証・改善				←————→						
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	他自治体の取組状況を調査した上で事業内容を検討する。										

公約番号	32	公約事業名称	認知症高齢者向けに個人賠償の責任が生じた際の保険制度の導入				担当部課	福祉部地域包括支援課			
内容	認知症高齢者等が地域で安全に暮らしていくために、日常生活における偶発的な事故(他人にけがを負わせたり他人の財物を壊す等)によって、法律上の損害賠償責任を負う場合に備えて認知症の人を被保険者とする個人賠償責任保険に市が契約者として加入する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	保険加入及び意向調査		←————→								
	認知症啓発・見守り事業の推進	←————→					←————→				
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・市が保険契約者となるとともに、保険料を全額負担する。 ・認知症賠償保険のほか、認知症サポーター養成の継続的な実施、認知症高齢者等見守り支援事業の啓発を実施し、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるための地域づくりを継続して行っていく。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	33	公約事業名称	地域包括支援センターを増やし、一部の地域交流センター等へも相談員を配置				担当部課	福祉部地域包括支援課 市民部地域支援課			
内容	より身近な場所で高齢者等の相談支援を行うことができるよう、地域包括支援センターを増設するとともに地域交流センター等へ新規で相談員を配置する。										
重要業績評価指標 (KPI)	新規で相談員を配置した地域交流センター等の設置数 (累計)							現状値 (2023年度末)	0か所		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	0	0	3	4	5					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	地域包括支援センターの増設に向けた計画・準備	←→									
	地域包括支援センター増設			←→							
	地域包括支援センターの運営について検証・改善			←→							
	交流センター等への相談員配置の検討・調整		←→								
	交流センター等への相談員の配置			←→							
	交流センター等への相談員の配置について検証・改善			←→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		187,449	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	現在、市直営の地域包括支援センターを設置するとともに市内6か所に委託型の地域包括支援センターを設置しているが、より身近な場所で相談支援を行えるよう地域包括支援センターを1か所増設する。あわせて、交流センター等へ相談員を配置し、地域の特性に応じた支援体制を推進する。										

公約番号	34	公約事業名称	茎崎老人福祉センター入浴施設のリニューアル				担当部課	福祉部高齢福祉課			
内容	入浴施設 (浴室内) の改修、給湯設備の更新、施設内トイレ及び大広間の改修を行い、高齢者のたまり場として生活の質を向上し社会参加を促進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—							現状値 (2023年度末)	—		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	設計	←→									
	工事・工事監理		←→								
	施設稼働			←→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		3,047	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	茎崎老人福祉センター入浴施設は2023年2月に浴室ボイラーが故障したことから利用を中止している。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	35	公約事業名称	高齢者への新型コロナワクチンの個人負担額助成				担当部課	保健部予防接種・感染症対策室			
内容	2024年度より新型コロナ予防接種が定期接種B類に位置付けられ、65歳以上の者および厚生労働省の定める対象者基準ガイドラインに該当する60～64歳の者への接種が開始されたことに伴い、接種費用の一部助成を行う。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容	近隣市町村等の助成額調査および接種費用助成額の決定	↔		↔		↔		↔		↔	
	[凡例]	↔		↔		↔		↔		↔	
計画	↔										
	↔										
実績	↔										
	↔										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		538,150	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度については接種費用の一部補助金が国より交付されているが、2025年度以降については補助金の交付の有無および金額については未定。 (参考) 2024年度助成額11,300円(うち8,300円は国補助金交付あり)										

公約番号	36	公約事業名称	児童発達支援センターを春日庁舎を改修して開設				担当部課	福祉部障害福祉課			
内容	発達に心配がある子どもとその保護者への支援を切れ目なく行うために、地域の中核的役割を果たす児童発達支援センターを春日庁舎を改修して新設する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容	基本・実施設計	↔		↔							
	[凡例]	↔		↔		↔					
計画	↔							↔		↔	
	↔							↔		↔	
実績	↔	↔		↔		↔		↔		↔	
	↔	↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,458	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターを2027年度に開設するため、春日庁舎を改修し、整備を進める。 2024年8月にプロポーザル方式で設計業務委託事業者を選定後、9月から基本・実施設計を開始した。設計業務については2025年6月末に終了予定。改修工事は2025年度～2026年度に実施予定。 児童発達支援センターで実施する事業については、2022年度から設置を待たずに順次開始しているが、今後も必要な事業の整備を進めていく。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	37	公約事業名称	障害のある人が働くためのサポート推進				担当部課	福祉部障害者地域支援室			
内容	障害のある人の活躍する場を増やすため、企業へのガイダンスや就労希望者とのマッチング機会の提供を積極的に行うなど就労支援機関との連携を進めていく。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	就労支援機関との協働	←————→									
	[凡例] マッチング機会の提供等	↔	↔	↔	↔	↔					
	計画	←————→									
	実績	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	38-1	公約事業名称	こどもの青い羽根基金を活用した学習会、みんなの食堂、居場所の拡大〔つくばこどもの青い羽根学習会〕				担当部課	こども部こども未来センター			
内容	<p>貧困の連鎖を断ち切るため、生活保護又は就学援助受給世帯の4～9年生（はやぶさ教室は3年生）の子どもに対して、学習支援や安心できる居場所の提供等を行う。〔つくばこどもの青い羽根学習会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援団体と協定を締結し協働事業として実施 ・事業者同士の事例共有・連携強化のための連絡会議を開催（年4回予定） 										
重要業績評価指標 (KPI)	利用登録者数（年度ごと）						現状値 (2023年度末)	365人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	385	405	425	445	465					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	計画	↔	↔	↔	↔	↔					
	[凡例] 実施	←————→									
	計画	↔									
	実績	↔									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		38,967	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・10事業者との協働事業として実施。 ・それぞれが特色のある教室を提供できており、利用者は、利便性や学習会の特徴などの観点から、自分に合った教室を選択できるようになっている。 ・拠点数の増加だけでなく、開催日数の増加も行うことで、拡充に取り組んでいる。（2022年度：2教室の開催数を週1回から週2回へ増加） ・2023年度末の教室数：18教室（うち、週2回開催：8教室、週1回開催：10教室） ・過去の利用登録者数 2020年度：299人 2021年度：332人 2022年度：341人 2023年度：365人 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	38-2	公約事業名称	こどもの青い羽根基金を活用した学習会、みんなの食堂、居場所の拡大【みんなの食堂】				担当部課	こども部こども未来センター			
内容	食を通じて地域の子どもや大人が交流することができる地域の交流スペースとしての居場所を提供できるよう、みんなの食堂実施団体の運営を支援し新規開設を促進するため補助金を交付する。【みんなの食堂】 ・月1回…50,000円/年、月2回以上…100,000円/年 ・食材費や消耗品、保険料などが対象経費										
重要業績評価指標 (KPI)	年間延べ利用者数						現状値 (2023年度末)	5,265人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	計画	↔		↔		↔		↔		↔	
	[凡例]	↔									
	計画	↔		↔		↔		↔		↔	
	実績	↔									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		850	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	・事業周知のため、みんなの食堂マップの作成・配布、つくスマや広報つくばへの定期的な掲載を実施している。 マップ配布先：区会、保育所、幼稚園、小中義務教育学校、窓口センター、地域交流センター及び保健センター ・2024年度には、補助金交付要綱を改訂し概算払を可能にすることで、補助金の利便性を向上させ、新規食堂の開設の促進を図っている。 ・みんなの食堂の開催場所として利用している各交流センターに、子どもの未来支援事業専用の冷蔵庫を設置することで、実施団体の負担軽減に取り組んでいる。 ・2023年度末の食堂数：10か所 ・過去の年間延べ利用者数実績 2020年度：2,162人 2021年度：3,300人 2022年度：4,233人 2023年度：5,265人										

公約番号	38-3	公約事業名称	こどもの青い羽根基金を活用した学習会、みんなの食堂、居場所の拡大【居場所づくり支援事業（青い羽根のいえ）】				担当部課	こども部こども未来センター			
内容	複合的な困難を抱える1～9年生の児童生徒を対象に、子どもの生活習慣の改善や孤立の防止を目的として、基本的な生活習慣の習得支援や生活指導、学習の習慣付けや社会性を育むための取組、その他、食事の提供や送迎等を行う居場所支援事業を実施する。【居場所づくり支援事業（青い羽根のいえ）】										
重要業績評価指標 (KPI)	利用登録者数（年度ごと）						現状値 (2024年10月1日)	15人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	18	35	35	35	35					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	計画	↔		↔		↔		↔		↔	
	[凡例]	↔									
	計画	↔		↔		↔		↔		↔	
	実績	↔									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		28,663	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	・週5日（月火水木日）、1日8時間開設している。 ・2024年度からは、生活リズムを整えられるよう、夏休み等の長期休業期間においては、平日であっても日曜日と同様に日中に実施をしている。 ・物や人に当たることでしか感情を伝えることができなかつた子どもが気持ちを言葉で表現できるようになり、自分の行動を見直し、他者と交流できるようになった等、良い変化がみられている。 ・2024年4月時点の拠点数：1か所 ・2025年度1か所増設予定。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	39	公約事業名称	配偶者暴力相談支援センターの設置及び女性相談支援員の配置				担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室			
内容	配偶者等からの暴力を受けた被害者に対して、相談窓口の設置、支援に関する基本的な情報提供、一時保護に関する連絡調整等を行う機能として、配偶者暴力相談支援センターを設置する。また、被害者の相談に応じて必要な援助を行う女性相談支援員を配置する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	配偶者暴力相談支援センター設置に向けた調査・検討	←→		←→							
	[凡例] 配偶者暴力相談支援センターの設置			←→							
	計画 ←→ 女性相談支援員の配置に向けた調査・検討	←→		←→							
	実績 ←→ 女性相談支援員の配置			←→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	40	公約事業名称	LGBTQ+ (性的少数者) が暮らしやすい環境づくり				担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室 総務部人事課			
内容	LGBTQ+ (性的少数者) に対する理解の増進に向けて、市民及び職員を対象とした情報発信や啓発等を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	市民向け情報発信・啓発 (セミナー、広報等)	←→		←→							
	[凡例] 職員向けハンドブックの作成に向けた調査・検討	←→		←→							
	計画 ←→ 職員向けハンドブックに基づく運用			←→							
	実績 ←→ 職員向け情報発信・啓発 (研修、庁内向け周知等)	←→		←→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		400	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>・「LGBTQ+」とは、「レズビアン (Lesbian) ・ゲイ (Gay) ・バイセクシュアル (Bisexual) ・トランスジェンダー (Transgender) ・クエスティング/クィア (Questioning/Queer) 及びこれらに当てはまらない多様な性のあり方を含む性的少数者の総称として使用する。</p> <p>・2024年9月、「性的指向と性自認の多様性について学び、市民の多様な背景や個性を尊重した行政サービスの提供に資するとともに、誰もが働きやすい職場環境を構築し、職場の活性化を図る。」ことを目的とし、職員 (主任・主査) を対象としたLGBTQ+の人権課題研修を実施した。</p>										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	41	公約事業名称	聴覚や視覚に障害がある人が必要な情報へアクセスできる施策の推進				担当部課	福祉部障害者地域支援室			
内容	聴覚や視覚に障害がある人が情報にアクセスできるようにするための条例を制定し、市民への理解を広げる取組を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度				
		目標値	—	—	—	—	—				
		実績値	—	—	—	—	—				
実施内容 [凡例] 計画 実績	←→ ←→	条例の制定に係る意見聴取	←→								
		条例制定	←→								
		実施 (情報取得や意思疎通、啓発等施策)		←→							
		検証			←→	←→	←→	←→			
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		10,522	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	42	公約事業名称	遠隔医療アプリを活用した小児休日夜間オンライン診療の実施				担当部課	保健部健康増進課			
内容	医療機関の診療時間外における小児の「休日・夜間の相談及び診療体制」について、デジタルによる遠隔医療アプリを活用し、複数名の医師で医療相談及びオンライン診療を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくば市休日夜間小児デジタル急患センター登録者数						現状値 (2023年度末)	0人			
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度				
		目標値	3,450	5,750	8,050	10,350	12,650				
		実績値	—	—	—	—	—				
実施内容 [凡例] 計画 実績	←→ ←→	計画	←→								
		運用		←→							
		検証			←→	←→	←→	←→			
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		4,840	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年12月運用開始										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	43	公約事業名称	犬や猫の譲渡会の積極的支援で殺処分ゼロへ				担当部課	生活環境部環境保全課			
内容	猫の保護等を行っている愛護団体の公共施設等での譲渡会実施を支援し、また、保護犬の譲渡会開催について検討することで、犬猫の殺処分ゼロを目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	市役所での開催を支援した譲渡会での譲渡(トライアル)の成立した犬猫数(累計)						現状値 (2023年度末)	30匹			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	35	70	110	150	190					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	市役所での猫の譲渡会実施支援										
	市役所での犬の譲渡会の検討・実施支援										
	計画										
	実績										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	【実施を支援した市役所での猫の譲渡会における譲渡(トライアル)の成立数】 2023年度実績：計30匹、2024年度実績(10月時点)：計18匹										

公約番号	44	公約事業名称	ドライバー不足に対応する「公共ライドシェア」と「ドライバーバンク」の創設				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	「ドライバーバンク」と「AIオンデマンド(配車システム)」を構築し、第1種普通免許を所持したドライバーの自家用車による「公共ライドシェア」を実現する。										
重要業績評価指標 (KPI)	4市(つくば市、土浦市、下妻市、牛久市)合計のユニークユーザー数[人]						現状値 (2023年度末)	0人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	600	1,800	3,000	3,000	3,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	公共ライドシェアの実施										
	[凡例]										
	計画										
	実績										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		335,380	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	4市共同の事業であり、2026年度まで実施する想定だが、2027年度以降の事業継続可否については、利用実績等をもとに検討する。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	45	公約事業名称	つくたく全車両を人工知能（AI）の予約システムで運用することで予約枠の大幅増				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	つくたく全車両をAIオンデマンドシステムで運用することで、ウェブ予約等の利便性向上と配車効率の改善を実現する。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくたく年間利用者数[人]						現状値 (2023年度末)	48,552人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	56,000	56,500	57,000	57,500	58,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	つくたつの利用促進・周知活動	←→		←→		←→		←→		←→	
		←→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		163,428	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度の目標値は第1次つくば市地域公共交通計画によるもの。										

公約番号	46	公約事業名称	自動運転バスの運行				担当部課	政策イノベーション部科学技術戦略課			
内容	つくばスーパーサイエンスシティ構想のもと、自動運転バスの日常の運行を目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	自動運転バスの走行日数						現状値 (2023年度末)	7日			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	13	33	83	133	233					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	実装体制の構築	←→									
	実装検討会の開催	←→									
	車両導入 (注文～納車)			←→							
	レベル4 許認可申請			←→							
	実験走行			◊ ←→							
	定常運行							←→			
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度は、内閣府調査事業として、自動運転バスの実証実験を実施予定である。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	47	公約事業名称	深刻化する市内の渋滞対策の実施				担当部課	建設部道路計画課			
内容	市内の交通渋滞の解消に向けて、渋滞の発生している箇所の抽出とその対応方針を検討し、渋滞対策を推進する。特に渋滞が深刻化している研究学園エリアの県道について、茨城県と連携し、渋滞の緩和を目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	渋滞発生箇所の抽出と交通量調査を行い対応方針を検討	↔									
	検討した箇所の協議・調整		←								→
	渋滞対策の実施		←								→
	信号機の右折矢印設置及び現示変更等の改良を協議	←	↔								→
	各関係機関への協力要請	←	↔								→
事業費見込み (千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	13,321	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考	特に渋滞解消の要望が多い葛城西線について、2023年度に交通量調査及び対策効果を検証した結果、当該路線の交通量の減少が見られたことから、誘導看板等の設置が交通量の分散に効果があった。また、市から警察に働きかけ、当該道路における右折矢印の設置や現示の変更等、信号機の改良が行われた。										

公約番号	48	公約事業名称	シェアサイクル「つくチャリ」の拡充				担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進室			
内容	シェアサイクルを拡充することで移動手段の選択肢を増やし、回遊性を向上させる。また、利用実績のデータ分析に基づき、サイクルポートの設置箇所や自転車配置の改善をすることで利便性を向上する。										
重要業績評価指標 (KPI)	1日当たりのシェアサイクル利用件数(平均)[件/日]						現状値 (2023年度末)	66.27件			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	100.00	125.00	145.00	170.00	185.00					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	本格運用の開始	↔									
	事業拡充・改善		←								→
事業費見込み (千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	23,785	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	49	公約事業名称	自転車ヘルメットの補助を全年齢へ拡大				担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進室			
内容	自転車用ヘルメットの購入費補助の対象者を全年齢に拡大し、市民の交通事故の被害を軽減する安全な自転車用ヘルメットの利用促進等を図る。										
重要業績評価指標(KPI)	自転車用ヘルメット購入費補助件数(累計)[件]						現状値(2023年度末)	1,069件			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	1,250	2,000	2,500	3,000	3,500					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	交付要綱の改定	↔									
	助成金の交付		←								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		500	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	50-1	公約事業名称	都市の中で緑を増やす「グリーンインフラ」の積極導入【緑の基本計画】				担当部課	建設部公園・施設課、道路管理課			
内容	緑の基本計画において、単に緑地の保全、緑化の推進をするだけでなく、地域課題の解決にも目を向けた取組を展開する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	適正管理による緑の維持(公園)	↔									
	適正管理による緑の維持(街路)	↔									
	緑の基本計画策定	↔									
	緑の基本計画に基づく整備						←				
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,138,184	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度 公園維持管理費(予算額:576,796千円) 街路維持管理費(予算額:552,816千円) 緑の基本計画策定委員会実施(予算額:継続費2023:9,878千円 2024:8,272千円)ほか ・2025年度から2026年度 緑の基本計画策定委員会実施・緑の基本計画策定 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	50-2	公約事業名称	都市の中で緑を増やす「グリーンインフラ」の積極導入【生物多様性緑地管理・創出のガイドライン】				担当部課	生活環境部環境保全課			
内容	市の緑地の管理・創出において、生物多様性に配慮した緑地の基本的な考え方や、つくば市に適した植栽種の抽出、生物多様性に配慮した植栽管理方法などを検討し、「生物多様性緑地管理・創出のガイドライン（仮称）」を作成する。										
重要業績評価指標（KPI）	—						現状値（2023年度末）	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	生物多様性緑地管理・創出のガイドライン（仮称）の検討・作成	←————→									
	[凡例] 周知・運用					←————→					
	計画	↔									
	実績	↔									
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	51	公約事業名称	防災拠点の整備推進				担当部課	市長公室危機管理課			
内容	平時から食料や飲料水、防災資機材等の災害備蓄品を備蓄でき、過去に発生した大規模災害の教訓を踏まえ、災害時に国等からの支援や全国の地方自治体等からの災害支援物資の受入れが可能な防災倉庫の整備について事業者と協議を行う。										
重要業績評価指標（KPI）	—						現状値（2023年度末）	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	事業者との協議	←————→				←————→					
	[凡例]	↔									
	計画	↔									
	実績	↔									
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度に高工ネ研南側未利用地土地利用方針を策定。 ・2022年度に防災拠点整備等を要件とした、高工ネ研南側未利用地の売却に係る公募型プロポーザルを実施し、民間事業者と土地売買契約を締結して土地を売却済み。 ・防災拠点の整備については、民間事業者が今後整備するため、実施内容は「事業者との協議」としている。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	52	公約事業名称	焼却灰の最終処分場の検討推進				担当部課	生活環境部環境衛生課、サステナスクエア管理課			
内容	市内での最終処分場の整備を含めた焼却灰の処分方法のあり方について検討を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	最終処分方法の検討	←————→									
	[凡例]										
	計画	←————→									
	実績	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【焼却灰の2023年度処理実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋立 6,915トン(不燃物の処理残渣714トンを含む) ・資源化 2,594トン 										

公約番号	53	公約事業名称	ごみの減量に向けた積極的な取り組み				担当部課	生活環境部環境衛生課			
内容	市民・事業者それぞれがごみの減量に取り組める環境づくりを行うとともに、生ごみやプラスチック等のさらなる資源化のための体制構築に向けた検討を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	1人1日当たりの生活系ごみ排出量 (g/人・日)						現状値 (2023年度末)	614g			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	608	602	596	590	584					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	市民・事業者への情報提供・意識啓発	←————→									
	[凡例]										
	計画	←————→									
	実績	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		47,026	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【市民・事業者への情報提供・意識啓発】 スマートフォンアプリ、SNS、ホームページ等での情報発信、出前講座、施設見学など</p> <p>【市民・事業者が主体的に取り組む仕組みづくり】 不用品のリユース促進、生ごみ処理容器等補助、段ボールコンポスト普及促進、市民による資源物集団回収、事業者の店頭資源回収など</p> <p>【将来的な施策に向けた調査・検討】 プラスチック類、生ごみ、剪定枝等の資源化の仕組み検討など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年度に一般廃棄物処理基本計画が計画期間の中間年度を迎えるにあたり、ごみの減量について施策内容の全体的な見直し作業を行っている。 ・2023年度時点で一部の指標(1人1日当たりの生活系ごみ排出量及び最終処分量、リサイクル率)については計画年度末の数値目標を達成しているため目標を上方修正し、生活系燃やせるごみのうち約25%を占める生ごみのほか、様々なごみのさらなる減量及び資源化を推進する。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	54	公約事業名称	上水道の整備の着実な推進				担当部課	上下水道局水道工務課			
内容	上水道未整備地域解消のため、配水幹線管路については実施整備計画を基に、配水支線管路(面)については整備要望や地域の実情に応じて順次整備し、安心安全な水道環境の早期実現を目指す。										
重要業績評価指標(KPI)	管路整備実施計画(幹線)延長に対する各年度の累積整備率(%)						現状値(2023年度末)	36.9%			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	42.0	50.0	57.0	62.0	70.0					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	配水幹線管路の整備										
	配水支線管路(面)の整備										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,812,404	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	配水幹線管路の整備計画については、2018年度から2033年度までに完了を目指し実施している。2023年度末の整備率は36.9%である。										

公約番号	55	公約事業名称	みどりの地区への郵便局誘致				担当部課	総務部総務課			
内容	設置要望が多いみどりの地区への郵便局の誘致活動を行う。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	誘致に関する調査研究										
	郵便局の誘致活動										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年10月、市内郵便局長とつくばエクスプレス沿線への郵便局設置について協議した。 ・2023年8月、日本郵便㈱関東支社を訪問し、つくばエクスプレス沿線への郵便局設置を要望した。 ・2023年9月、県南部地区統括郵便局長及び市内郵便局長が来庁し、郵便局設置について協議した。 ・2024年5月、県南部地区統括郵便局長を訪問し、郵便局設置について協議した。 ・2024年8月、日本郵便㈱関東支社と郵便局設置について協議した。 ・2024年9月、県南部地区統括郵便局を訪問し、郵便局設置における日本郵便㈱関東支社との協議について報告した。 ・2024年10月、県南部地区統括郵便局を訪問し、郵便局設置について協議した。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	56	公約事業名称	災害時に水を確保する防災井戸の整備				担当部課	市長公室危機管理課			
内容	断水時に市民へ生活用水の提供が可能となるよう、学校や地域交流センター等の公共施設に防災井戸を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	防災井戸の設置数 (累計)						現状値 (2023年度末)	11か所			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	12	13	14	15	16					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・協議										
	設置工事										
	計画										
	実績										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年11月時点で、防災井戸は11か所に整備済み (S 高等学校、吉沼小学校、春日学園義務教育学校、手代木公園、洞峰公園、研究学園小学校・中学校、かとりだい交流館、つくば市民・学校プール、荃崎第一小学校、荃崎運動公園、荃崎交流センター) ・今後、毎年度1か所の整備を目標とする。 										

公約番号	57	公約事業名称	中根・金田台地区への都市計画道路の調整推進				担当部課	建設部都市計画道路整備推進課			
内容	都市計画道路妻木金田線の早期完成を目指して、道路の計画(案)等を説明するために必要な調査を行い、その調査の成果を基に作成した資料等を用いて関係者との意見聴取や懇談会を開催するなど、必要な業務を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査の実施										
	関係者との意見聴取や懇談会の開催										
	計画										
	実績										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		15,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・事業への理解を得るため、関係者への意見聴取を実施してきた。 ・1999年度の都市計画決定から22年経過した2021年度に、懇談会と意見交換会を初めて開催した。2024年度には、測量調査に関する懇談会を開催した。 ・懇談会などで、関係者から道路の完成イメージや周辺状況の変化をつかむことができる資料や図面を示して欲しいとの意見があったことから、資料等作成のための測量調査(2024年度)を実施している。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	58	公約事業名称	つくば中央インターチェンジ周辺の開発推進				担当部課	建設部道路計画課			
内容	土地区画整理事業による圏央道つくば中央インターチェンジ周辺の土地利用を促進するため、事業主体となる土地区画整理組合の早期設立（土地区画整理法第14条）に向けて必要な支援を行う。組合設立後も引き続き開発の推進に貢献していく。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	技術的援助及び助成	←————→									
	農林協議・都市計画決定(国土利用計画法、都市計画法)	←————→									
	組合設立認可(土地区画整理法)	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		100,622	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	準備会は、業務代行方式への移行を視野に、事業の調査検討段階から豊富な経験を持ち、これまで本事業の協力関係にある民間事業者と連携し、2023年12月に「事業化検討に関する覚書」を締結し、市も立会人として加わり事業の推進を行っている。さらに、同時期に「事業化検討業務委託」を発注し、区画整理組合設立に向けた「区画整理事業調査（土地利用計画図案などの作成）」や、「区画整理促進調査（地権者の意向を確認する個別面談）」を実施した。										

公約番号	59	公約事業名称	中央公園のリニューアルによる魅力度アップ				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興課 建設部公園・施設課 教育局生涯学習推進課			
内容	中央公園内のさくら民家園やレストハウス、公園に隣接する中央図書館などの特徴的な資源をいかし、地域住民だけでなく、働く人や来街者など多様な人々が楽しめる駅前公園に相応しい空間となるようリニューアルを実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	利用者ニーズの把握	←————→									
	利用者ニーズへの対応	←————→									
	基本計画	←————→									
	基本設計・詳細設計	←————→									
	工事	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		14,960	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	・さくら民家園について、2024年度に視認性の向上や園内へのアプローチ導線の見直しを行い、新たな魅力を創出することを目的とし、飲食の販売を伴う実証事業を行った。魅力的なコンテンツの提供により、多くの来園者があったとともに、さらなる有効活用が可能であることを検証できた。2025年度に茅葺屋根全面葺き替え工事の設計を行い、2026～2027年度に葺き替え工事を実施予定。 ・つくば中心市街地まちづくり戦略に基づき、中央公園のリニューアルを検討中。2025年度に基本計画を策定した後、基本設計、詳細設計を経て、リニューアル工事を実施予定。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	60	公約事業名称	こどもたちと地域の住民が同じ給食を食べる「給食レストラン」を整備				担当部課	教育局健康教育課			
内容	市の給食施設のさらなる向上を目指すことを目的に、給食食材における地場産物の活用拡大とフードロスに寄与する貯蔵庫及び加工施設、新たなコミュニティの場となり得る市民に向けた給食レストラン機能、学校ランチルームとしての機能等を備えた複合的給食施設を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	基本計画策定	⇔									
	敷地測量		⇔								
	基本・実施設計		⇔								
	建設工事				⇔						
	運営						⇔				
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		7,568	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	61	公約事業名称	給食への有機農産物を使用したメニューの増加				担当部課	教育局健康教育課 経済部農業政策課			
内容	次世代を担う子どもたちに安全、安心な給食を提供するとともに、環境への配慮や生産者への感謝の気持ちを養うことを目的に、学校給食における有機農産物の活用拡大を推進する。また、「つくばのオーガニック給食デー」を実施し、有機農産物への理解を深める。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくば市で生産・収穫された有機米を使用した献立の回数 (累計) (炊飯設備を備える「(仮称)新桜学校給食センター」が対象)						現状値 (2023年度末)	0回			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	0	3	8	15	25					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	桜学校給食センターにおける有機米の使用		⇔								
	学校給食における有機野菜の使用	⇔									
	「つくばのオーガニック給食デー」の実施	⇔									
	有機米栽培の取組拡大に向けた農業者支援		⇔								
							⇔				
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	62-1	公約事業名称	つくばの魅力ある農産物の地産地消の推進〔学校給食〕				担当部課	教育局健康教育課			
内容	地場産物を学校給食に積極的に活用し、食育と地域経済の振興につなげることを基本理念とした「つくば市の学校給食における地産地消推進ガイドライン」に基づき、学校給食への地場産物活用を推進していく。										
重要業績評価指標 (KPI)	地産地消率 ※学校給食の材料費における地場産物取り扱い業者取引額を全青果取り扱い業者の取引額で除したもの						現状値 (2023年度末)	35.7%			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	44.0	—	60.0					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	地場産物を安定的に学校給食に供給できる体制づくり	←————→									
	学校給食における地場産物の利用拡大	←————→									
	生産者と学校給食関係者の話し合いの場づくり	←————→									
	地産地消と連携した食育の実施	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		10,520	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	62-2	公約事業名称	つくばの魅力ある農産物の地産地消の推進〔飲食店等〕				担当部課	経済部農業政策課			
内容	市内の農業者が生産した農産物を使用したメニューやお酒を提供する飲食店や販売店を「地産地消店」として認定する事業を拡大し、地元におけるつくば市産農産物等の消費拡大を促進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	地産地消店舗数 (累計)						現状値 (2023年度末)	160店舗			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	165	170	175	180	185					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	地産地消店の募集	←————→									
	同認定店の周知	←————→									
	直売所の周知	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		673	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2020年度より、専用ウェブサイト「Farm to Tableつくば」及びSNSにて、地産地消認証店の周知や取組の情報発信を行っている。今後、つくば市産農産物の取扱店を広く知ってもらうため、市内直売所を紹介するパンフレット等を作成するとともに、ホームページ等での周知を検討していく。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	63	公約事業名称	カピオ敷地内のカフェ跡の改修と活用				担当部課	市民部文化芸術課 都市計画部学園地区市街地振興課			
内容	つくばカピオ別棟のカフェ跡を改修し、活用することで、中心市街地の活性化を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	屋根改修工事	←→									
	活用方法の検討	←→									
	内装の修繕		←→								
	業者の公募		←→								
	活用開始				←→						
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		10,799	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2027年1月以降につくばカピオの長寿命化改修工事が実施される予定である。長寿命化改修工事の方向性にもよるが、工事の内容によって休業する期間が出てくる。										

公約番号	64	公約事業名称	つくばマラソンのコースのリニューアル				担当部課	市民部スポーツ振興課			
内容	スタート及びゴールを市役所付近とする、つくばのまちなかを走るルートを選定することで、沿道での応援やボランティアなど、市民がつくばマラソンに関わる機会を増やし、市民により愛されるシティマラソンへの転換を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	日本陸上競技連盟への公認申請	←→									
	新たなコースでの安全な走路管理手法の検討	←→		←→		←→	←→	←→	←→	←→	←→
	つくばマラソンの開催		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	
	走路管理手法の見直し			←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		28,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	65	公約事業名称	アーバンスポーツ施設の整備検討				担当部課	市民部スポーツ施設課			
内容	誰でも気軽にアーバンスポーツを行うことができる場を造ることで、スポーツを「する」・「みる」機会を増やすとともに、多様な世代の交流を図る。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	種目及び整備場所の検討		↔								
	基本計画策定			↔							
	設計				↔						
	整備工事								↔		
	施設供用準備(条例制定、維持管理)								↔		
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	アーバンスポーツの種目及び施設の設置場所を検討後、基本計画を策定する。										

公約番号	66	公約事業名称	市立体育館へのエアコン設置				担当部課	市民部スポーツ施設課			
内容	昨今の酷暑による熱中症対策やスポーツ環境の充実のため、子どもから高齢者まで幅広い世代の市民が利用する市立体育館へエアコンを整備する。										
重要業績評価指標(KPI)	市立体育館へのエアコン設置数(累計)						現状値(2023年度末)	1か所			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	2	3	4	5					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	他事例調査、設置施設の選定	↔									
	設計	↔									
	空調設備工事			↔							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		3,091	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> 洞峰公園体育館(他課所管施設)については、設置済。 整備にあたっては、学校施設環境改善交付金を活用する。1体育館/年度を目標値としてスポーツ施設課管理の体育館7、柔剣道場1についてエアコンの設置を行う。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	67	公約事業名称	河川敷を活用したスポーツ施設等の整備検討				担当部課	市民部スポーツ施設課			
内容	桜川河川敷にスポーツ施設等を整備することで、治水機能の強化及び河川環境の維持保全に資するとともに、増加するスポーツ人口に対応する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	他事例調査	↔									
	基本計画策定		↔								
	基本・実施設計			↔							
	整備工事					↔					
	施設供用準備 (条例制定、維持管理)					↔					
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	68	公約事業名称	労働者協同組合の運営費支援による市民主体の活動の推進				担当部課	市民部市民協働課			
内容	自ら出資し、対話をベースにしながら地域の課題を解決する新しい働き方として注目される「労働者協同組合」の設立を支援し、市民の主体的な活動を推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	労働者協同組合運営費補助金の交付件数 (累計)						現状値 (2024年10月末)	0件			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	0	1	2	3	4					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	協働労働 (労働者協同組合) について学ぶセミナー開催	↔									
	労働者協同組合に関する相談窓口	↔									
	労働者協同組合運営費の支援	↔									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		4,024	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	69	公約事業名称	NPOや労働者協同組合の活動の拠点となるシェアオフィス整備を検討				担当部課	市民部市民協働課			
内容	地域の問題解決を目指すNPO法人や労働者協同組合等の活動の拠点として、安価で借りられ協業にもつなげることができるシェアオフィスについて検討し、整備を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	ニーズ調査	←————→									
	シェアオフィスの場所等の検討	←————→									
	シェアオフィスの整備					←————→					
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	70	公約事業名称	荃崎保健センターの市民利用施設への改修				担当部課	市民部地域支援課			
内容	荃崎保健センターのリノベーションにより、サークル活動や地域活動、たまり場の充実など、市民が利用しやすい施設へ改修する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	改修工事	←————→									
	条例改正	←————→									
	開館準備		←————→								
	開館、施設運営				←————→						
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		133,021	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年10月4日 工事請負契約締結 (工事期間 2024年10月5日~2025年9月5日)										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	71	公約事業名称	未利用の公有地の利活用を更に推進				担当部課	財務部公共資産利活用推進課			
内容	活用可能性がある未利用の春日消防本部跡地、谷田部庁舎跡地、廃止となった保育所跡地等の公有地について地域の声の聞き取りや民間の利用希望の調査などを行い、積極的に利活用を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	利活用が決定した公共施設跡地の数 (累計)						現状値 (2023年度末)	3か所			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	3	3	5	7	9					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	地域や民間事業者等の意向把握・調整	←————→									
	利活用方策の検討・決定	←————→									
	利活用する者を決定し、利活用を開始			←————→							
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【利活用が決定した公共施設跡地】 荻崎庁舎 (商業施設)、桜庁舎 (駐車場)、上郷高校 (陸上競技場)</p> <p>【利活用を検討している公共施設跡地】 春日消防本部跡地、谷田部庁舎跡地、今後廃止予定の保育所等</p>										

公約番号	72	公約事業名称	地域スポーツと障害者スポーツの拠点となる陸上競技場の整備				担当部課	市民部スポーツ施設課			
内容	公認記録 (日本陸上競技連盟が認める記録) を取ることができ、障害者や高齢者等誰もが利用しやすい、つくば市にふさわしい施設を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	既存施設 (旧上郷高校) 解体設計	←————→									
	既存施設 (旧上郷高校) 解体工事		←————→								
	整備基本・実施設計	←————→									
	整備工事				←————→						
	施設供用準備 (条例制定、維持管理)					←————→					
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		490,961	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	73	公約事業名称	学校跡地の利活用推進				担当部課	財務部公共資産利活用推進課			
内容	2018年3月に廃校となった筑波地区学校跡地の利活用を進めており、利活用の決まっていない北条小学校と田井小学校等の学校跡地について、地域や民間事業者等と対話をしながら地域にとって価値ある利活用を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	利活用が決定した筑波地区学校跡地の数 (累計)						現状値 (2023年度末)	8校			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	8	8	9	10	11					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	地域や民間事業者等の意向把握・調整										
	利活用方策の検討・決定										
	利活用する者を決定し、利活用を開始										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【利活用が決定した学校跡地】 筑波西中 (通信制高校)、筑波東中 (筑波山ゲートパーク)、小田小 (交流プラザ、児童館)、作岡小 (ジン蒸留所)、筑波小 (インターナショナルスクール)、菅間小 (ロボットコンテスト会場)、田水山小 (文化芸術創造拠点)、山口小 (地域利用、教員の研修)</p> <p>【利活用を検討している学校跡地】 北条小、田井小、筑波第一小</p>										

公約番号	74	公約事業名称	森林の利用希望者と所有者をつなぐ「森林バンク」制度の創設				担当部課	経済部鳥獣対策・森林保全室			
内容	森林所有者と森林を活用したい者を結びつけるための制度を構築し、森林活用者による持続的な森林の維持管理を促していく。										
重要業績評価指標 (KPI)	森林所有者と森林を活用したい者のマッチング件数 (累計)						現状値 (2023年度末)	0件			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	0	5	10	15	20					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	制度構築										
	制度普及ワークショップ										
	制度のブラッシュアップ										
	制度運用										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		7,018	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	2024年度は森林所有者及び森林総合研究所の研究者、森林ボランティアなどと協力して市内森林のフィールドリサーチを実施した。また、森林組合及び造園事業者、樹木医、森林ボランティア、筑波大学などの協力のもと、森林の様々な活用方法を把握することを目的としたワークショップを実施した。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	75-1	公約事業名称	筑波山・牛久沼の生態系を活かした活性化〔筑波山〕				担当部課	経済部観光推進課、ジオパーク室			
内容	既存のフットパスマップ（市内周遊散策マップ）を活用し、サイト等を巡りながら大地と豊かな生態系や自然との繋がりなどを楽しく学ぶ体験型のジオツアーを開催することで、観光誘客を促し、持続可能な形で活性化を進める。また、筑波山ゲートパークを起点とすることにより、学びの深掘りを促すとともに、徒歩だけでなく自転車を活用したツアーの開発を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	フットパスを活用したジオツアーの開催回数（累計）						現状値 (2023年度末)	0回			
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	1		2		4		6		8	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容 〔凡例〕 計画 ⇔ 実績 ⇔	計画	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	実施	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	検証	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		72	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	75-2	公約事業名称	筑波山・牛久沼の生態系を活かした活性化〔牛久沼〕				担当部課	経済部観光推進課			
内容	水辺の環境を遊びながら学べる水上アクティビティなどの水辺の自然体験活動を推進し牛久沼周辺への誘客を図るほか、沼畔を活用した体験型観光の検討を進める。また、牛久沼周辺の観光資源を周遊ルートでつなぎ地域を面として捉えて広く周知する。										
重要業績評価指標 (KPI)	牛久沼周辺の生態系に関連する誘客コンテンツやイベント等の実施回数（累計）						現状値 (2023年度末)	1回			
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	2		5		9		14		20	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容 〔凡例〕 計画 ⇔ 実績 ⇔	水上アクティビティ	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	体験型観光可能性調査・検討	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	周遊観光ルート調査・作成・更新	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	周遊観光ルート周知	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		4,037	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度：カヌー体験会（1回）、周遊モデルコース作成 ・2024年度：カヌー体験会（2回）及び調査（小貝川（上郷））、周遊モデルコースデモツアー、特設サイト構築等 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	76-1	公約事業名称	豊里ゆかりの森・筑波ふれあいの里・荃崎こもれび六斗の森の再整備 〔豊里ゆかりの森〕				担当部課	経済部豊里ゆかりの森			
内容	豊里ゆかりの森の各既存施設を最大限に活用し、利用者のニーズに合致した魅力あるアウトドア体験施設としての整備を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	豊里ゆかりの森利用者数 (年次)							現状値 (2023年度末)	54,784人		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	60,000	62,000	64,000	66,000	68,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	各種工事設計	↔		↔		↔		↔		↔	
	アスレチック遊具更新工事	↔		↔		↔		↔		↔	
	キャビン改修工事	↔		↔							
	昆虫館改修工事	↔		↔							
	森のホール改修工事			↔							
	工芸館改修工事						↔		↔		
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		135,089	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・設計は工事の前年度に実施 ・2024年度 アスレチック遊具更新工事、昆虫館デッキ改修工事を実施 ・2025年度 アスレチック遊具更新工事、キャビン屋根・外壁改修工事及び昆虫館屋根・外壁改修工事を予定 ・2026年度 アスレチック遊具更新工事及び森のホール改修塗装工事を予定 ・2027年度 アスレチック遊具更新工事及び工芸館伝承棟屋根・外壁等改修塗装工事を予定 ・2028年度 アスレチック遊具更新工事、工芸館 (展示棟・木工棟) 屋根・外壁等改修塗装工事及び工芸館屋根・外壁等改修塗装工事を予定 										

公約番号	76-2	公約事業名称	豊里ゆかりの森・筑波ふれあいの里・荃崎こもれび六斗の森の再整備 〔筑波ふれあいの里〕				担当部課	経済部筑波ふれあいの里、観光推進課			
内容	2020年度に策定した筑波ふれあいの里アウトドアフィールド基本構想に基づき、魅力あるアウトドア体験施設として順次整備を行い、既存の施設においては、長寿命化を図るための施設機能の改善や利用者のニーズに基づいた設備改修を進めて行く。										
重要業績評価指標 (KPI)	筑波ふれあいの里利用者数 (年次)							現状値 (2023年度末)	9,946人		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	10,500	12,000	12,500	13,000	13,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	キャンプ場サニタリー棟改修工事	↔									
	キャンプ場整備測量・設計・整備工事		↔		↔						
	コテージ屋根・外壁ほか改修工事		↔		↔						
	実習館空調機修繕工事 (設計及び施工)		↔		↔						
	照明LED化工事 (設計及び施工)				↔						
	染色棟屋根修繕工事 (設計及び施工)					↔					
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		116,610	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度、利用者のニーズに合うようキャンプサイトの拡張及びオートサイト化の改修を実施した。また、施設利用者の安全及び利便性向上のため、進入路に待避スペースを整備した。 ・2024年度、キャンプ場利用者の利便性向上のため、老朽化したサニタリー棟の全面改修を行う。 ・2025年度から2026年度にかけて、コテージ屋根・外壁及び実習館空調機の改修工事等を行う。 ・2025年度から2028年度にかけて、キャンプ場整備測量・設計・整備工事を行う ・2026年度から2027年度にかけて、ふれあいの里全施設の照明LED化 (設計及び施工) を行う。 ・2027年度から2028年度にかけて、染色棟の屋根改修 (設計及び施工) を行う。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	76-3	公約事業名称	豊里ゆかりの森・筑波ふれあいの里・荃崎こもれび六斗の森の再整備 〔荃崎こもれび六斗の森〕				担当部課	経済部荃崎こもれび六斗の森			
内容	キャンプやバーベキュー等のアウトドア活動を通して、身近な自然が楽しめる環境を充実させるため、施設の現状を分析し、利用者のニーズに合致する施設整備を計画的に行う。										
重要業績評価指標(KPI)	荃崎こもれび六斗の森利用者数(年次)						現状値(2023年度末)	7,129人			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	8,000	8,500	9,000	9,500	10,000					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	駐車場整備工事	↔		↔							
	給排水設備改修設計業務委託	↔		↔							
	キャビンバーベキュー場屋根外改修工事	↔		↔							
	給排水設備改修工事	↔		↔							
	バーベキュー場炊事場建替え設計業務委託	↔		↔							
	LED改修設計業務委託	↔		↔							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		64,852	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度 サニタリー棟を整備 ・2021年度 団体用屋根付きバーベキュー場を整備 ・2022年度 キャンプ場Wi-Fi設備を整備 ・2022年度 民間キャンプ場予約サイトからの予約受付を開始 ・2023年度 駐車場増設用地を確保 ・2024年度-2025年度 駐車場増設工事 ・2025年度以降 「キャビンバーベキュー場の改修工事」「給排水設備の改修工事」を予定 										

公約番号	77	公約事業名称	ドッグランの設置				担当部課	建設部公園・施設課			
内容	のびのびと犬が走り回れるドッグラン(遊び場)を整備する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	整備方法等(関連法律)の確認	↔		↔							
	場所の選定・周辺住民との調整	↔		↔							
	設計	↔		↔							
	工事実施	↔		↔							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	78	公約事業名称	新たな産業用地の創出				担当部課	経済部立地推進室			
内容	地域雇用の創出や地域経済の活性化を図ることを目的とし、市内に進出意向のある企業や事業拡大意向のある市内企業の受皿となる新たな産業用地を創出する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	企業誘致活動										
	地元調整										
	各計画への位置付け										
	関係機関調整										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		32,859	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<p>【2024年度実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域未来投資促進法に基づき茨城県が策定した「第2期茨城県圏中央沿線地域基本計画」に、産業用地候補地を重点促進区域として位置付けるため、茨城県に計画変更案を提出した。 ・民間事業者から見た市の立地環境の評価や、市内での開発事業展開の可能性等の把握を目的として、アンケート調査及び企業ヒアリングを行った。 										

公約番号	79	公約事業名称	男性の育児休業取得促進事業の充実				担当部課	経済部産業振興課 市長公室ダイバーシティ推進室			
内容	市内事業所に勤務している男性従業員が育児休業を取得した場合に休業期間に応じた奨励金を交付する。また、男性の家事・育児の実践を増やすための啓発や取組の検討を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	奨励金の交付企業数 (累計)						現状値 (2023年度末)	4社			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	10	20	30	40	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	男性育児休業取得促進奨励金の交付										
	男性の家事・育児の実践に向けた啓発・取組の検討										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		33,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・男性育児休業取得促進奨励金は2023年10月から開始した制度であり、2024年度以降、制度改善を進めながら予算額についても調整を行っている。また、本奨励金事業は「つくば市男女共同参画推進基本計画 (2023~2027)」に基づいて実施していることから2027年度末に事業見直しを行う予定である。 ・2024年7月に「家事シェア」をテーマとしたセミナー開催及び小学生向け啓発ワークシート「男女共同参画・ダイバーシティ推進NEWS」の発行を行った。 ・「つくば市ダイバーシティ・マネジメントセミナー」(2024/11/11開催)において、男性の育児休業取得の重要性や企業のメリットについて啓発した。 <p>参加対象：つくば市内企業の経営者・管理職・人事担当者及びつくば市在住・在勤・在学の個人 参加者数：会場参加 合計 84名 オンライン配信でのYouTube再生回数 165回</p>										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	80	公約事業名称	周辺市街地を拠点とした持続可能な都市への再設計				担当部課	都市計画部都市計画課、周辺市街地振興課、総合交通政策課			
内容	地域住民をはじめとした多様な人材が実施する、地域の魅力を生かした地域活性化活動を支援することで、周辺市街地の関係人口等を拡大し、地域持続化拠点としての機能の維持及び集積を図る。また、8市街地を運行する既存バス路線の拡充及び新たな公共交通の新設について検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	徒歩15分圏内の公共機関、医療機関、店舗等の立地状況の把握	↔									
	地域活性化活動の支援による関係人口の拡大	←									→
	8市街地を運行する既存バス路線の拡充及び新たな公共交通の新設について検討	↔		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ KPIは2024年度に施設立地状況を把握した後、検討する。 ・ 2025年度中に策定予定の第2次つくば市地域公共交通計画の中で、近隣のエリアから8市街地にアクセスしやすい公共交通の検討を、施策の1つとして設定する予定。 										

公約番号	81	公約事業名称	住宅を建てられる土地を増やすための区域指定の拡大				担当部課	都市計画部開発指導課			
内容	市街化調整区域において、土地利用状況等の調査及び検討を進めながら区域の指定を行っていく。										
重要業績評価指標 (KPI)	市内の市街化調整区域の面積における区域指定の面積の割合 (%)						現状値 (2023年度末)	7.3%			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	7.3	7.3	8.3	8.8	9.3					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	指定候補地等の調査・検討及び準備作業	↔									→
	区域の指定作業	←									→
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市街化調整区域において、指定候補地の調査・検討を継続中。 ・ 市内全域28,372ha、市街化区域5,347ha、市街化調整区域23,025ha、区域指定1687.5ha 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	82	公約事業名称	洞峰公園で協議会を設立し、市民とともに新しい公園経営を開始				担当部課	建設部公園・施設課				
内容	洞峰公園の運営方針について、行政だけでなく、周辺住民や公園利用者等と協議ができる場（協議会）を設立して柔軟な管理運営のあり方について検討し、公園の管理運営をしていく。											
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
		目標値	—	—	—	—	—					
		実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	[凡例]	計画 実績	←→ ←→	(仮称) 洞峰公園管理・運営協議会設立のための準備会実施	←→							
				(仮称) 洞峰公園管理・運営協議会設立		←→						
				運営方針の協議			←→					
				運営方針に沿った公園管理・運営				←→				
事業費見込み (千円)			予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
			387,338	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度 (仮称) 洞峰公園管理・運営協議会設立のための準備会実施予定 主な事業費 包括管理委託料 (予算額：379,338千円) 施設改修工事費 (予算額：6,000千円) ほか ・2025年度 (仮称) 洞峰公園管理・運営協議会設立予定 ・2025年度から (仮称) 洞峰公園管理・運営協議会運営開始予定 											

公約番号	83	公約事業名称	空き家の活用推進				担当部課	建設部住宅政策課				
内容	高齢化が進むエリアで増えてきている空き家の活用推進を図るため、空き家バンクや空き家に関する無料相談会等の事業を継続・拡充する。また、つくばに住みたい人へのマッチングを進めるため、民間活力を導入した新たな手法について、調査研究していく。											
重要業績評価指標 (KPI)	つくば市空き家バンク登録物件の売買又は賃貸借の成約件数						現状値 (2023年度末)	41件				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
		目標値	51	61	71	81	91					
		実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	[凡例]	計画 実績	←→ ←→	空き家バンク事業	←→							
				空き家に関する無料相談事業	←→	←→	←→	←→	←→			
				民間活力を導入した新たな手法の調査研究	←→							
事業費見込み (千円)			予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
			803	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考	目標値、実績値は2015年度からの累積値とする。											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	84	公約事業名称	複合機能を持つ新たな図書館の整備検討				担当部課	教育局中央図書館			
内容	長年、市民に親しまれてきた中央図書館は、人口増加やニーズの変化を受け手狭になってきたため、現在のつくばに相応しい水準と規模を持つ新たな図書館について、建設事業に関する情報収集のための先進地視察を行うとともに、有識者や市民との対話の場となる懇話会を立ち上げ、市民ニーズの適正な把握を行う。同時に、他の公共施設との機能の集約について、庁内連携を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	先進事例調査・視察	←————→									
	市民アンケート	←————→									
	庁内連携	←————→									
	基本構想の策定				←————→						
	基本計画の策定					←————→					
	基本設計の実施							←————→			
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		408	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の中央図書館は2024年6月で開館から34年が経過し、老朽化している。 ・ 図書館の資料数や専有面積（延床面積）は本市の人口規模・増加率に見合わず、同規模他市と比較すると十分でない状況である。 ・ つくば市議会提言書（2023年度）においても、本市に相応しい新図書館建設に向けた構想の検討を行うべきとの所感が出されている。 										

公約番号	85	公約事業名称	中央図書館のより快適な利用のためのリノベーション				担当部課	教育局中央図書館			
内容	2020年3月につくば市図書館懇話会から提出された提言書（つくば市図書館の将来構想2020 ふれあいライブラリーパーク 人と人、人と本、本と本がふれあう公園のように自由な図書館で、地域の課題を解決し、新たなモノ／コトを生み出す）に示された滞在型図書館を実現するため、市民意見を反映させた中央図書館の施設改修を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	中庭植栽保全工事（根回し、伐採）	←————→									
	中庭改修工事（ウッドデッキ、中庭通用口増設）				←————→						
	備品更新（雑誌架、閲覧席、ソファ等）				←————→						
	こども（児童）コーナー改修等設計				←————→						
	こども（児童）コーナー改修等工事					←————→					
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		5,413	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年度までに設計及びリノベーション事業準備段階として中庭の植栽を伐採・剪定を終了する予定である。 ・ 2025年度に本工事を施工し、中庭にウッドデッキ及びベンチ等を設けるとともに、図書館入口に入って左手に面する中庭全面ガラスの一部取り外し、ウッドデッキへのアクセスを可能とする自動ドア出入口を設置する。 ・ 館内空間の快適化に資するため、2025年度の本工事施工に際し、正面出入口案内板の撤去、老朽化した雑誌架・閲覧席の更新等を合わせて実施する。 ・ こども（児童）コーナーの改修について着手する。 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	86	公約事業名称	つくば駅前の公務員宿舎（70街区）跡地をイノベーションの拠点に				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興課 政策イノベーション部科学技術戦略課			
内容	筑波研究学園都市の研究成果や人材の集積をいかした交流の場や最先端技術の社会実装の場となるイノベーション拠点を形成する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	関東財務局との調整	←————→									
	二段階一般競争入札		←————→								
	落札事業者との調整			←————→							
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		558	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月22、23日に市民説明会を開催し、4月22日から5月31日まで市民意見募集を実施した。その後、基本的な活用のあり方（案）を策定し、8月26日から9月19日まで市民意見募集を実施した。庁議を経て、微修正の後、ホームページで公表した。 ・2024年3月8日の国有財産関東地方審議会（国）において、二段階一般競争入札に付して売却することを適当と認める旨の答申がなされた。 ・2024年度は、二段階一般競争入札の実施に向け、開発条件等を関東財務局と調整中。 										

公約番号	87	公約事業名称	社会にインパクトをもたらすスタートアップ企業への支援推進				担当部課	政策イノベーション部スタートアップ推進室			
内容	社会課題の解決にはスタートアップの成長だけではなく、市民や市内企業、支援団体と多く連携し、社会全体で行動変容を起こすことが必要になる。それを促進するため、実証実験や補助金などの運用を強化する。										
重要業績評価指標 (KPI)	実証実験を行うインパクトスタートアップ1社における地元企業／団体やスタートアップ支援機関との連携数（平均値）						現状値 (2023年度末)	3.5団体			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	3.8	4.1	4.4	4.7	5.0					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	第2期つくば市スタートアップ戦略中間見直しへの追加	←————→									
	補助金等のインパクトスタートアップ枠の創設	←————→									
	実証実験（通年）	←————→									
	つくばスタートアップパークでのイベント開催（年3回）	←————→									
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		7,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	88	公約事業名称	メディアアート拠点の整備検討				担当部課	市民部文化芸術課			
内容	つくば市の強みである科学技術と芸術を融合したメディアアートの拠点の整備を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	大学・研究機関との連携										
	施設の調査・検討										
	計画策定業務										
	施設設計										
	整備工事										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	89	公約事業名称	芸術文化拠点の整備 (旧田水山小学校)				担当部課	市民部文化芸術課			
内容	芸術家や市民の創作や発表の場、ワークショップや教室を通して芸術を身近に感じられる場として芸術文化の創造拠点を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	改修設計										
	改修工事										
	備品購入										
	開館										
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		19,443	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	90	公約事業名称	市内のアーティストを学校や市民へつなく芸術文化コーディネーターの設置				担当部課	市民部文化芸術課			
内容	アーティストの活躍の場を広げながら、市民が良質な芸術を体験できるようにするために、芸術文化コーディネーターを設置する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	設置の検討	←→									
	募集内容の検討		←→								
	募集・採用			←→							
	業務開始					←→					
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	91	公約事業名称	道の駅の整備検討				担当部課	経済部観光推進課			
内容	つくばの魅力をPRする場の創出及び新たな観光客層獲得のほか、市民と生産者のつながりを育む場の創出による地産地消の推進を目的として、新たな観光拠点・市民生活拠点となる道の駅の整備を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	道の駅検討基礎調査業務	←→									
	道の駅基本構想策定業務		←→								
	調査・検討	←→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,888	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度：経済部（産業振興課、観光推進課、農業政策課、鳥獣対策・森林保全室、土地改良課）内で若手メンバーによる道の駅整備検討会を実施 ・2024年度：道の駅検討基礎調査の実施 										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	92	公約事業名称	つくばで醸造されているお酒の普及推進				担当部課	経済部産業振興課、農業政策課			
内容	つくばの地酒等による乾杯の推進に関する条例に基づき、市内事業者が加入するつくばのおさけ推進協議会と連携し、普及活動を推進する。モニターツアーの開催も視野に入れ、地場の食文化の理解を深め、市内産業の活性化に寄与する。【地酒の普及活動等】										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	普及活動の実施	←—————→									
	[凡例]	←—————→									
	計画	←—————→									
	実績	←—————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		500	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> つくば市地酒等による乾杯の推進に関する条例を2020年1月1日に施行し、つくばのおさけ推進協議会を2024年5月に設立した。 2024年9月につくばのおさけ推進協議会による設立記念イベント「つくばのおさけで乾杯！」を実施した。 										

公約番号	93	公約事業名称	つくばのまちの歴史や成り立ちがわかる歴史展示機能の検討				担当部課	教育局文化財課			
内容	現在の展示施設等で表現しきれないつくば市の歴史を紹介するために、各時代の詳しい解説、展示施設や屋外で見学できる文化財と連携した解説、多言語による解説、学校教育での教材となる資料などが提供できる機能を検討する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値(2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	解説方法の検討	←—————→									
	[凡例]	←—————→									
	計画	←—————→									
	実績	←—————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	94	公約事業名称	国に選定された「脱炭素先行地域づくり事業」の取り組み推進				担当部課	生活環境部環境政策課			
内容	2030年までにつくば駅周辺の民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現することで、地域課題である中心市街地の活性化等を解決し、市民生活の暮らしの質の向上を目指す。つくば駅周辺・中心市街地での成功事例をもとに、市内各地へドミノ展開を図る。										
重要業績評価指標(KPI)	脱炭素先行地域内の民生部門電力の実質ゼロの取組進捗率（再エネ+省エネ）							現状値(2022年度)	0%		
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	20		40		60		80		100	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容 [凡例] 計画 実績	【主な取組】 ①マイクログリッド（再エネ電力を供給する独自の電線網）の構築	←→									
	②太陽光発電設備・蓄電池の導入	←→									
	③CGS（コージェネレーションシステム：熱と電気の同時生産システム）の導入	←→									
	④葉刈芝等のバイオマス燃料の活用	←→									
	⑤省エネ（照明・空調等）改修の実施	←→									
	⑥廃食用油を活用した熱供給の導入	←→									
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		183,627	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	【脱炭素先行地域取組の全体像】 ・筑波研究学園都市の都市インフラである既存の共同溝を活用した自営線マイクログリッド構築や、廃食用油や魚油等の地域資源の有効利用、グリーン水素混焼可能なコージェネ（CGS）の導入等により、中心市街地のレジリエンス強化と、脱炭素化を実現。安価かつグリーンなエネルギーの安定供給の実現により、スタートアップ企業やオフィス等の業務系施設誘致を推進し、地域課題である「科学技術のビジネス化」、「若者の地域定着」、「中心市街地の活性化」の同時解決を目指す。										

公約番号	95	公約事業名称	気候市民会議からの提案の推進				担当部課	生活環境部環境政策課			
内容	気候市民会議からの提言74件全てに対応する『ゼロカーボンで住みよいつくば市へのロードマップ（提言ロードマップ）』を作成し、提言ロードマップの77事業を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	提言ロードマップの事業のうち対応した事業の数（累計）							現状値(2023年度末)	—		
		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	目標値	0		13		26		39		52	
	実績値	—		—		—		—		—	
実施内容 [凡例] 計画 実績	提言ロードマップ作成	←→									
	提言ロードマップの事業の推進	←→									
	提言ロードマップの進捗管理・評価・見直し	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		5,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	提言ロードマップ：気候市民会議からの提言に対応するため、2030年度を目標年度として推進していく77の事業を定めたもの。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	96	公約事業名称	公用車を電気自動車やプラグインハイブリッド車に転換				担当部課	財務部管財課			
内容	2028年度までに入替予定のリース公用車において、つくば市庁舎で利用している通常移動用途に係る普通乗用車・軽自動車の100%を電気自動車又はプラグインハイブリッド車に転換する。										
重要業績評価指標 (KPI)	電気自動車又はプラグインハイブリッド車への転換割合						現状値 (2023年度末)	7%			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	7	10	53	100	100					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	運用方法の検討	←————→									
	[凡例]	←————→									
	計画	←————→									
	実績	←————→									
	充電設備の整備	←————→									
	電気自動車又はプラグインハイブリッド車への転換	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,837	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・対象車両 64台 (集中管理車両 57台、各課専用車 3台、特別職等車両 4台) ・2023年度末時点で電気自動車5台を導入。 										

公約番号	97	公約事業名称	公共施設への太陽光発電設備導入を推進				担当部課	生活環境部環境政策課			
内容	高圧受電公共施設を対象に、太陽光発電設備の物理的・経済的設置容量の調査を行い、効果の高い施設から積極的に導入する。										
重要業績評価指標 (KPI)	高圧受電公共施設における太陽光発電設備の発電容量						現状値 (2023年度末)	543.72kW			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容	太陽光発電設備の導入検討	←————→									
	[凡例]	←————→									
	計画	←————→									
	実績	←————→									
	太陽光発電設備導入	←————→									
	太陽光発電設備導入の進捗管理	←————→									
事業費見込み (千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	KPIの目標値は、2024年度に設置可能な高圧受電施設の調査を実施するため、調査が完了次第、設定する。										

市長公約事業のロードマップ2024-2028個票

公約番号	98	公約事業名称	生物多様性センターの設置				担当部課	生活環境部環境保全課			
内容	つくば市の生物多様性の保全と活動の拠点となる「つくば市生物多様性センター（仮称）」、及び「つくば市生物多様性活動協議会（仮称）」を設置し、生物多様性活動の推進体制を構築する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2023年度末)	—			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	つくば市生物多様性センター（仮称）計画・準備	←————→									
	つくば市生物多様性センター（仮称）設置・運用			←————→							
	つくば市生物多様性活動協議会（仮称）準備会	←————→									
	つくば市生物多様性活動協議会（仮称）設置・運用		←————→								
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											

公約番号	99	公約事業名称	自然と生物の多様性を守り活用するために、市民団体との協業				担当部課	生活環境部環境保全課 建設部公園・施設課			
内容	市と市民団体が協業等で実施するモニタリングや自然体験会等の検討・企画、生物多様性マッチング制度の活用・構築及び市民の観察会や学校授業等で学びにつなげるような観察場所を提供することより協業を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	市と市民団体が協業等で実施する生物多様性に関連したモニタリング、自然体験会等の実施回数							現状値 (2023年度末)	0回		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度					
	目標値	—	4	8	10	12					
	実績値	—	—	—	—	—					
実施内容 [凡例] 計画 実績	モニタリング、自然観察会などの検討・企画・実施	←————→									
	国等が実施する生物多様性マッチングの制度の活用・市単独制度の構築検討	←————→									
	観察場所・学び場の提供	←————→									
		←————→									
事業費見込み（千円）		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考											